



医歯学総合研究科大学院特別講義／お茶の水ニューロサイエンスセミナー
(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(医歯理工先端研究特論)

パーキンソン病の分子病態と Disease Modifying Therapy

演者

高橋 良輔 教授

(京都大学大学院医学研究科臨床神経学)

日時

2017年2月15日(水) 18:00 - 20:00

会場

東京医科歯科大学 M&D タワー2階 共用講義室 1

講演要旨

パーキンソン病 (PD) はアルツハイマー病に次いで多い神経変性疾患である。進行性の運動症状を主徴とするが、自律神経症状などの非運動症状も重要な特徴である。PD は90%以上が孤発性であるが、5~10%は家族性 (遺伝性) と考えられる。本講義では家族性PDの病因遺伝子の解析からわかってきたパーキンソン病の分子病態と、その理解に基づくDisease Modifying Therapyの展望について概説する。

多数の皆様の御来聴をお願い申し上げます。

連絡先：脳神経病態学分野 西田陽一郎 (内線 5234)